

みどりの風

2014
夏号
human medical

病院理念

地域住民の健康管理のために、
地域医療の質と医療人の質のため
向上を目指す。

基本方針

1. 安全な医療の提供と地域連携により、
地域医療の充実に努めます。
2. 更なる知識と技術の習得に努め
信頼される医療人を目指します。
3. 他部門との信頼関係に基づいた協働を図り、
病院運営に積極的に参画します。

患者さまの権利と責任

1. 患者さまは、自身の生命、身体、
人格を尊重され、適切な医療を受ける
権利を有します。
2. 患者さまは、病気や治療などに関する
一切の事について、プライバシーを保護される
権利を有します。
3. 患者さまは、自身の病気について
十分な説明を受け、治療に際して自ら選択、
決定、或いは拒否する権利を有します。
4. 患者さまは、医療従事者と力を合わせて
医療に参加していく責任があります。
5. 患者さまは、他の来院者の権利を尊重する
責任があります。

CONTENTS

P2 第18回 鹿児島地域医療教育講演会

P3 看護部より

- ・新人看護職員研修
- ・入職して2ヶ月たって
- ・看護部研修予定

P4 新任ドクター紹介

P5 職場体験

イベント報告

- ・ミニバレー大会
- ・看護の日

P6 薬剤室だより

新入職員紹介

P7 老健施設「みなみかぜ」より

鹿児島地域 医療教育講演会

去る6月10日(火)に鹿児島大学大学院医歯学総合研究科・地域医療学分野／離島へき地医療人材育成センター、鹿児島県保健福祉部地域医療整備課主催による「第18回鹿児島地域医療教育講演会」が鹿児島大学医学部第5講義室にて行われ、当院神経内科医の今隈満先生が講師として招かれました。演題を「郷での医療活動ー医師会立病院と共にー」と題し、映像とスライドを交えての講義でした。今回はその一部をお伝えしたいと思います。



今隈 満 医師 プロフィール

- 昭和25年5月 旧大根占町生まれ
- 昭和49年3月 鹿児島大学医学部卒業
- 昭和50年4月 鹿児島大学医学部第三内科入局
- 昭和56年4月 肝属郡医師会立病院入職
- 平成4年4月 同院院長就任
- 平成14年4月 医師会理事就任
- 平成17年10月 肝属郡医師会立病院退職
- 平成17年12月 今隈医院開院
- 平成22年4月 医師会副会長、病院運営医院長
- 平成23年4月 アクトカルおおすみ会長就任
- 平成23年12月 今隈医院閉院
- 平成24年1月 肝属郡医師会立病院入職
南大隅町立佐多診療所 (管理者)

なぜ、佐多に開業したのか？

1 元から時期が来たら開業したいと思いついて、平成14年ごろから医師会や大学医局にもその旨を表明、後の準備もお願いしていましたが、平成17年3月に佐多伊座敷で開業しておられた黒木先生(この先生は84歳まで生涯現役でした)が突然亡くなられ、旧佐多地区の医師は郡と大泊の2ヶ所を掛け持ちしておられる自治医科大出身の先生が1人になりました。医師会としても医師探しを手伝いましたが、半年たっても当てが出たこないため、その役を買って出ました。

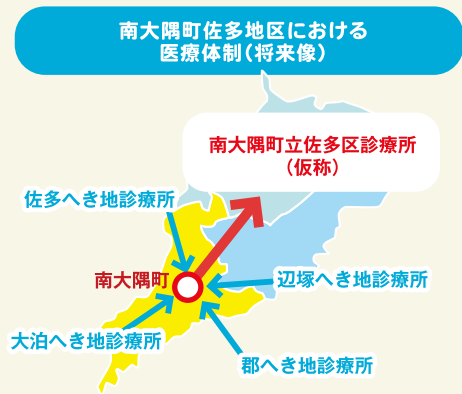
なぜ、佐多から離れたのか？

2 離れた理由は南隅地域の医療保健体制の堅持のためです。肝属郡医師会立病院はこの地の医療／保健分野のただ1つの拠点です。平成18年からこの病院の常勤医が減り始め、病院運営がままならない状況になってきました。私は医師会副会長であり、病院運営委員長でもありましたので、医師確保のための努力をしましたが、実績は出ませんでした。医師数減少は診療科の縮小、救急医療対応、手術などへの対応不能につながり、残った常勤医やコメディカルスタッフ(注1)に動揺をもたらしました。考えた挙句に私が出した結論は医師会立病院存続のために勤務医の1人に加わることでした。すなわち、南隅地域の医療体制を確保しようとするとき、肝属郡医師会立病院の存続は必須であるということです。

佐多を離れたことの影響は？

私が離れることで佐多伊座敷にはまた常駐医がいなくなる、佐多の人たちにとっては承服しがたいこと、私にしても大きな迷惑をかける裏切り行為でありますので、後の対策をしなければなりません。約1年をかけて町当局と一緒に種々の努力をしました。結果として、開業医の補充ができない中に、今隈医院の後に町立診療所を開設し、週3日午前中診療の体制を作りました。現在は肝属郡医師会立病院から3日のうちの2日は私、あと1日は外科の先生の2人で診療しております。この体制づくりには管理者指定条件など、法規的な障壁がありました。町と連携し、県、国への幾度も掛け合いの中に何とか実現にたどり着きました。もちろん週6日から週3日、しかも半日と元の半分以下の診療時間ですから、患者数の制限も必要でした。また、医師のいる時間帯のみの対応に過ぎず、訪問診療も往診もできず、急変時、かかりつけ医としての対応も十分にはできません。住民には他の医療機関に頼ったり、我慢させたり、苦勞を掛けています。一人になった町立診療所の先生にはより依存度の高い患者さんを数多く診てもらったことになりました。

この問題に対しては南大隅町が、近い将来佐多地区4つの診療所を統合し、常勤医を2名とし、他に非常勤医を招聘する体制を目指して精力的に動いています。



4力所のへき地診療所を佐多地区診療所(仮称)へ統合し、常勤医を2名、他に非常勤医師を招聘する体制を目指す



講演後...

講演後、医学生からは「今隈先生が地域医療に関わろうとする時に、誰に相談をされたか」「今後の医療の在り方について考えさせられた」「地域枠学生として、地域医療についてもっと学ぶ必要がある」などの質問・意見がありました。

(注1) コメディカルスタッフ：医師以外の医療従事者、看護師、薬剤師、作業療法士など

看護部より

新人看護職員研修

新人看護職員は平成22年保健師助産師看護師法の改正により、新人看護卒後研修が努力義務化となり、当院看護部もこれに合わせて教育プログラムを作成し研修を行っています。

平成26年度は2人の新人を迎え、院内感染・医療安全について・ポジショニング・注射について、与薬について（インスリン・採血）救急蘇生（CPR・AED）、看護技術（オムツの当て方・褥瘡・糖尿病の基礎知識・BS測定・吸引・口腔ケア）・認定看護師の活動紹介・シミュレーションなど現場で活かせるように実践に近い形で研修を行いました。

入社して2ヶ月たって

患者さんや家族の方に「看護師さん」と声をかけられて私はもう看護師なのだと実感しました。少しずつできることが増えてきましたが、まだまだわからないことが多く先輩方に教えて頂いている毎日です。もっと自信をもって看護できるよう勉強して知識を増やしていきたいです。

原口 綾美



2ヶ月が過ぎました。入社したころは、緊張と不安で自分がどう動けばよいのか分からず、そして出来ることも少なかったのですが、現在は自分でさせて頂くこともひとつひとつ増え、また1日の流れも分かるようになり、少しずつ自信が湧いてきました。

しかし、それに伴って命をあずかっているという責任も大きくなることを実感する日々です。少しでも早く患者様の力になれるように、また社会人としての役割を果たせるように勉強していきたいです。

山之口 聡子

平成26年度 看護部研修予定

2014年5月30日 現在

| 月 | 日 | 曜日 | 研修内容 | 月 | 日 | 曜日 | 研修内容 |
|---|----|----|-----------------------------|------|----|----|------------------------------|
| 4 | 4 | 金 | 褥瘡 (DESIGN-R) | 8 | 1 | 金 | 褥瘡アセスメント |
| | 11 | 金 | 褥瘡 (DESIGN-R) | | 8 | 金 | 褥瘡アセスメント |
| | 18 | 金 | 褥瘡 (DESIGN-R) | | 12 | 火 | 認知症ケア「看護、介護面におけるアプローチ手法について」 |
| | 25 | 金 | 褥瘡 (DESIGN-R) | | 15 | 金 | 褥瘡アセスメント |
| | 26 | 土 | 卒後1・2年目対象 CPR・AED訓練 3時間コース | | 20 | 水 | 新人・サポートナース対象「オンデマウンド研修」 |
| 5 | 7 | 水 | 中途採用・希望者対象 CPR・AED訓練 1時間コース | | 27 | 水 | 新人・サポートナース対象「オンデマウンド研修」 |
| | 10 | 土 | 認知症 (25年度取り組み・課題・報告会) | 9 | 2 | 火 | 看護補助者対象「GW」 |
| | 16 | 金 | 終末期ケアについて | | 5 | 金 | 看護補助者対象「GW」 |
| | 16 | 金 | 看護補助者対象「病院組織について」 | | 6 | 土 | 管理・監督者対象 人事考課者研修 |
| | 20 | 火 | 看護補助者対象「病院組織について」 | | 12 | 金 | 最新のインスリンについて |
| | 23 | 金 | 「循環動態への影響が大きい薬剤の投与」→7/1へ延期 | | 19 | 金 | 接遇 (予定) |
| | 27 | 火 | 「循環動態への影響が大きい薬剤の投与」 | 10 | 10 | 金 | シーティングと体位変換 |
| | 30 | 金 | 「循環動態への影響が大きい薬剤の投与」 | | 15 | 水 | インフルエンザ・ノロウイルスへの対策 |
| 6 | 3 | 火 | 承諾書について | | 17 | 金 | インフルエンザ・ノロウイルスへの対策 |
| | 6 | 金 | 看護補助者対象「サブライ業務について」 | | 22 | 水 | シーティングと体位変換 |
| | 10 | 火 | 承諾書について | | 28 | 火 | 中堅看護師対象「実習指導者研修」 |
| | 13 | 金 | 褥瘡と栄養＆おむつの話 | 11 | 7 | 金 | 卒後3年目・中堅看護師対象「リーダーシップ」 |
| | 17 | 火 | 看護補助者対象「サブライ業務について」 | | 11 | 火 | 看護補助者対象「基礎技術」 |
| | 20 | 金 | 抗がん剤の取り扱い方 | | 14 | 金 | 看護補助者対象「基礎技術」 |
| | 24 | 火 | 感染 (内容未定) | | | | 在宅訪問服薬指導について |
| | 26 | 木 | ブレイクスケールと排便コントロール | | | | 記録について |
| | 27 | 金 | 褥瘡と栄養＆おむつの話 | 12 | | | 糖尿病の食事療法 |
| 7 | 1 | 火 | 「循環動態への影響が大きい薬剤の投与」 | 27年1 | 24 | 土 | 実践的看護研究会計画書 |
| | 4 | 金 | ベテラン看護師対象「看護のふりかえり」 | 2 | 21 | 土 | TQM発表大会 |
| | 8 | 火 | 感染 (内容未定) | 3 | 3 | 火 | 卒後1・2・3年合同発表会 |
| | 11 | 金 | ベテラン看護師対象「看護のふりかえり」 | | 6 | 金 | 実施指導者研修報告会 |
| | 17 | 木 | 創傷治療に必要な外用薬 | | 10 | 火 | 卒後研修教育担当者研修報告会 |
| | 22 | 火 | PEG抜去時対応 | | | | 南大隅町における医療について |
| | 25 | 金 | 認知症 (25年度取り組み・課題・報告会) | | | | |
| | 29 | 火 | PEG抜去時対応 | | | | |
| | 31 | 木 | 創傷治療に必要な外用薬 | | | | |

新任ドクター紹介

4月から着任された、内科の山内医師にお話を伺いました。



まずは簡単に自己紹介をお願いします。

山内大司(やまうちだいし)です。S35,1,31生まれで、鹿児島市内の出身です。血液型はA型。妻と2人の息子がいます。
息子たちは社会人と学生で、今は妻と2人暮らします。

医師を志したきっかけを教えてください。

う〜ん、何でしょうね。父親は歯科医でしたが…ただ漠然とですが、高校生の頃には、自分はこの先医学部にすすむのかなあとは思っていました。

先生は鶴丸高校から杏林大学へ進まれ、卒業後、鹿児島大学泌尿器科に入局されました。

それでは専門は泌尿器科ですか？

そうです、落司先生の後輩になります。前の病院では、外来は泌尿器科、入院はこの病院の2F病棟の様な感じの病棟を診ていました。しばらく手術からも遠ざかっていたのと、ここには若い泌尿器科の先生がいらっしゃるから、内科の医師として働きたいと思って。

実際に着任されていかがですか？

自宅から通える範囲での遠方で働きたいと思っていました。7:10鴨池発のフェリーに乗って、片道1時間30分程かけて通っています。そのため、宴会などに出席する事は少なくなりましたね。飲んだ時は鹿屋に泊まります。

鹿屋までは来た事がありますが、こちらは初めてです。あっ、連休中に妻と鹿屋バラ園に行きました。あとは内之浦とかに行ってみたいですね。病院は働きやすそうな印象を受けました。

趣味や休日の過ごし方を教えてください。

ビールを飲みながらテレビでスポーツ観戦するのが楽しみです。スポーツはジャンルを問わず全般的に見ますが、福岡ソフトバンクホークスのファンで応援しています。休日は、妻と一緒に買い物によく行きます。鴨池にあるJAの直売所やデパートにはよく出掛けます。

世の中の旦那さんは、あまり奥様と一緒に買い物を喜ばないと耳にしますが…

そんな事はないし、買い物は好きです。料理はしませんが、JAの直売所で新鮮な野菜を買ったり、デパートで「息子たちは喜んでくれるかな」と考えながら服を見たり選んだりするのが楽しいです。いろんな所を見て回るので、妻に「どこにいるか、わからない」と言われる事もよくありますが…

ご自身は何かスポーツをしていらっしゃいますか？

ゴルフはしますね。先日の病院コンペには「こんな土砂降りでもするのか」と思いながら参加しました。

この病院で目指されるものや今後の目標などはありますか？

医師不足の状況ですが、みんなと一緒に頑張っていきたいと思います。

最後に何かメッセージがありましたら、お願いします。

すぐには馴染めないと思いますが、のんびり覚えていきたいと思っています。そっと見守って下さい。

お忙しい中、終始穏やかに笑顔で質問に答えて下さいました。

ご本人は「見掛けてもそっとして下さい(笑)」とおっしゃっていましたが、とても気さくな印象を受けました。医師の少ない中、大変だとは思いますが、是非頑張ってください。

職場体験

5月下旬3日間にわたり、根占中学校より3名、第一佐多中学校より1名が体験学習にいられました。後日レポートと御礼のお手紙を頂きましたが、紙面の都合により2名紹介（一部割愛あり）させていただきます。



1. 平瀬 祐己さん(薬剤室へ業務体験)
2. 牧 あやかさん(4階病棟へ業務体験)
3. 稲留 郁乃さん(リハビリ室へ業務体験)
4. 片野坂 奈々星さん(3階南病棟へ業務体験)

根占中学校3年 片野坂 奈々星さん

職場体験では、看護師の仕事について実際に体験させていただきありがとうございました。オムツ交換の補助やルート見学、シャントを聞くこと、血圧測定は初めてだったので、とても難しくなかなうまできせませんでした。しかし、3階南病棟の方々は何もわからない私に優しく丁寧に教えて下さったおかげで、最初の頃よりも上達した気がします。3日間の職場体験で、一番大変だったことは患者さんの着替えを手伝うことでした。皮膚が弱い方や体が曲がっている方などいらっしゃったので、ケガをさせたらどうしようと思って動きが遅かったり、体を動かす時は力が必要だったり大変でした。患者さんや看護師さんに「ありがとう」と言われた時は、とてもやりがいを感じることができました。看護師の仕事について体験し、担当の看護師さんの説明を聞き、看護師という仕事をする上で大切なことを学びました。「何でも確認する」ということ、患者さんとふれあう時は声をかけながらするというのを教えて下さり本当に感謝の気持ちでいっぱいです。この3日間はとても充実した体験をすることができ、また今の自分に足りない部分も考えることができました。今後は、看護師さんにももらったアドバイスを生かしながら、少しでも将来の夢に近づけるように頑張っていきたいです。

第一佐多中学校3年 稲留 郁乃さん

先日は職場体験学習でお世話になりました。

私は慣れない活動が多く、どうすればよいのだろうと戸惑うことが多くありました。しかし、職場の皆さんが多くのことを優しく詳しく教えて下さったので、患者さんと楽しく話をしたり、患者さんのサポートをしたりすることができました。そして、患者さんに「ありがとう」と言われてとても嬉しかったです。

3日間を通して学んだことが大きく分けて三つあります。一つ目は職場での態度です。病院は患者さん相手の仕事なので笑顔で接する明るく過ごすことが重要だと思いました。二つ目は仕事の大変さです。いつも親は仕事に行き、家の仕事をしてと、とても大変だと思いました。私が今できること（皿洗い、洗濯など）を自分から積極的に手伝っていった方が親も楽だろうと思いました。三つ目は仕事のやりがいを感じることができました。それは患者さんの笑顔が見られることです。患者さんが今までできなかった細かい作業をして、できた時の笑顔などがとても印象的でした。

職場体験では最初「何をすればいいんだろう」と思うことが多くありました。しかし、3日間経った事で職場の方とも仲良くなり、多くのことを学ぶことができました。これからは医療に携わる仕事に就きたいという夢を実現できるように、勉強やスポーツも頑張りたい、多くの体験をして自分の進路選択にしたいと思います。

イベント

ミニバレーボール大会

毎年恒例の親睦会主催のミニバレーボール大会が6月7日(土)午後より錦江町中央公民館にて開催されました。

今年は参加14チームと多数のご参加をいただき、白熱した試合展開となりました。日頃運動されている方も久しぶりに体を動かす方も声をかけあいながら大きな事故なく競技することができました。本大会の目的である職員間の親睦もより、一層深められたのではないのでしょうか。今年参加された方はぜひ来年も、残念ながら参加できなかった方は来年こそぜひご参加ください。なお成績は、優勝・みなみかぜ、準優勝・地域医療室、3位・薬剤室、4位・事務でした。おめでとうございます。

この大会の開催におきまして、多数のご協力をいただき本当に有難うございました。



看護の日

毎年5月12日は看護の日。そして12日を含む週の日曜日から土曜日までが「看護週間」です。2014年は、5月11日(日曜日)から17日(土曜日)となります。メインテーマは「看護の心をみんなの心に」。気軽に看護にふれていただける楽しい行事が、全国各地で行われます。

21世紀の高齢化社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女問わずだれもが育むきっかけとなるよう、旧厚生省より、「看護の日」が1990年に制定されました。市民・有識者による「看護の日の制定を願う会」の運動がきっかけでした。

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。1965年から、国際看護師協会(本部:ジュネーブ)は、この日を「国際看護師の日」に定めています。当院ではこれにちなんで、5月15日(木)午前中に1階ロビーにて、血圧測定・身長体重・体脂肪・血糖測定・健康相談・栄養相談・フットケア等の測定・相談が行われ、18名の方がお越しになり、大変好評のうちに終わりました。



ジェネリック医薬品ってどんな薬？



ジェネリック医薬品とは？

医療機関で処方される医薬品には、先発医薬品（新薬）と、後発医薬品（ジェネリック医薬品）があります。ジェネリック医薬品は、先発医薬品の再審査期間と特許期間が終わった後に新薬と同等の医薬品として開発・製造される医薬品の総称です。

新薬と同じ有効成分、同等な効き目、安全性を持つ低価格なお薬です

複数のメーカーがジェネリック医薬品を製造販売するため、同じ成分の薬がたくさん出ています。

知って頂きたいこと！

患者様の希望によりジェネリック医薬品に変更することができますが、変更できない場合があります。お薬によっては、お薬代があまり変わらないこともあります。製剤の工夫などから、新薬と形や大きさ、味などが異なることがあります。短期間のお試し調剤が可能です。ジェネリック医薬品に変更した後、元に戻したい場合は、次回より元のお薬にすることもできます。

一般名と製品名について

新薬では通常、1つのお薬に対して、一般名と製品名の名称があります。ジェネリック医薬品では、同じ一般名のお薬に対して、たくさんの製品名が存在します。

一般名：成分名などの名称（共通）

製品名：販売するメーカーが付ける名前

効能・効果の違いについて

同じ有効成分の新薬とジェネリック医薬品の効能は、基本的には同じですが、新薬だけ承認されている効能があるものもあります。

添加物について

添加物は医薬品を製剤化する際に、安定性や均質性を保ち、その製剤に応じて溶解促進、徐放化などをはかる目的で添加される物質です。製薬会社によって使用する添加物が異なる場合もあり、通常使用されている添加物は公表されています。

※添加物自体は「それ自体は薬理作用を示さず治療効果を妨げない物質」です。使用できる成分と使用量は国により決められています。



防火訓練

6月2日午後2時から約1時間、昼間想定での防火訓練を実施しました。

参加職員は皆、真剣そのもので緊張感がヒシヒシと伝わってきました。

サイレンの音と共に初期消火の訓練が始まり、非常放送訓練、通報訓練と続いて、最後に、利用者様を指定の場所まで誘導する避難誘導訓練を行い、一連の訓練は終了しました。あいにくの悪天候により、ホール内での避難誘導となりましたが、参加された方全員が一丸となって取り組み、迅速かつ安全な防火訓練となりました。避難誘導が完了するまでに掛かった時間は7分36秒と、規程の13分よりかなり短い時間でした。

今後利用者様に安心して過ごしていただけるよう防火安全対策に努めていきたいと思っております。



満開の桜と花吹雪 通所リハ

例年、通所リハでは施設外での花見を行っていましたが、今年、みなみかぜ中庭にて花見を楽しみました。

中庭の桜も満開で、花見にもってこいの日和で、時折舞い散る花びらが花吹雪となり参加者も大喜びでした。「ほんとに桜がきれいね」とか「久しぶりにゆつくと花見ができた」など、嬉しい声が聞かれました。

桜を楽しみながら歌をうたったり、踊りが出たり、中には一句詠んだり、ゆったりとした有意義な時間を過ごすことができました。



旬の物を手作りりで味わう！ ちゅーりっぷぶ通り

5月28日ちゅーりっぷぶ通りでは午前中に白和えを作り、昼食の一品として皆で頂きました。

白和え作りは野菜をゆでる↓切る↓豆腐と和える↓味付け↓盛り付けまでの工程を皆で分担して行いました。ゆでた野菜を見て「色がきれいだねー」と感動の一声、野菜を切る時は「こんなふてやねどかい？もう少し細かく切ろかい？」と食べる方の事を考えながら切ったりされていきました。味付けは各家庭のこだわりもあるようでしたが、砂糖とすりごまと味噌で味を整えて頂きました。皿への取り分けも「このくらいやろかい？ すんねどかい？」と他の方にも聞きながら楽しそうにされている様子でした。

途中「昔は白和えの事を「よごし」ち言いおったば、今の人は知らんかもなあ」「やっこなあとよごしち言いおったどなあ」「昔はよつ作りおったば」「あたいは野菜は何でん入れおった」と昔の話を聞く事も出来ました。昼食時には調理に参加できなかった利用者様に「白和えはみんなで作りました」と言添えて配膳しました。すると「ええ、やつとな。」「味付けがよかどー」「うんめなあ」といつもより食が進んでいる様子でした。実際に包丁を握ったり、野菜をゆでたりする事は一部の方だけにしかして頂く機会がありませんでしたが、傍で「もう少し茹でないかんど」「切い方がじよつじゃらい」と言われたりと、見て参加して頂く事は出来たのではないのでしょうか。今後も家庭で作った事のある馴染みの料理を皆で作る機会を設け昔話に花を咲かせていただこうと思っております。



外来受診に関するお知らせ

完全紹介予約制

当院の外来は「完全紹介予約制」となっております。初診の方は、他の医療機関(かかりつけ医)などからの紹介状が必要となります。また受診の際は、事前に予約をお取りください。

※泌尿器科、整形外科、眼科は予約のみで受診できます。

予約に関する電話受付時間

月～金曜日
午後2時～5時

土曜日
午前9時～12時

生活習慣病予防&改善相談

受付：地域医療室(売店となり)にて

内容：血圧測定・体脂肪率測定・血液検査(希望者)(食事を摂られてもかまいません)管理栄養士、保健師による病気の予防と改善のためのアドバイス

費用：無料ですが、血液検査を希望の方は血糖・150円、脂質(コレステロール、中性脂肪)・300円をご負担いただきます。

対象者：どなたでもお気軽にお越しください。

高脂血症・糖尿病

7/19(土)9時～ 8/16(土)9時～ 9/20(土)9時～

栄養士、保健師による病気の予防と改善のためのアドバイス

個人フォローアップ健診

生活習慣病の予防には生活改善のバロメーターとして定期的な健診が大切です

期間：申込日より6ヶ月

頻度：1ヶ月、2ヶ月毎に実施

項目：糖尿病、高脂血症

内容：血液検査や体脂肪率測定、結果説明、健康アドバイス等

費用：糖尿病900円/回 高脂血症500円/回

受講対象：一般、地域住民の皆様

受講受付：当院 地域医療室

担当：保健師まで TEL.0994-22-3111

病院稼働状況

| | 5月 | 4～5月 | 月平均 |
|--------------|-------|--------|-------|
| 外来患者延数 | 2,235 | 4,333 | 2,167 |
| (1日平均) | 72.1 | 71.0 | — |
| 新入院患者数 | 67 | 125 | 63 |
| 退院患者数 | 66 | 124 | 62 |
| 月末在院患者数 | 167 | 333 | 167 |
| 在院患者延数 | 5,193 | 10,312 | 5,156 |
| (1日平均) | 167.5 | 169.0 | — |
| 平均在院日数(一般病棟) | 20 | 20 | — |

職員募集

常勤医師【募集診療科】

内科(一般、呼吸器、循環器、消化器、リハビリ)
外科・整形外科・眼科

看護師・看護補助者(パート可)・施設管理

臨床検査技師(パート可)

臨床工学技士(透析室専従)・作業療法士

詳細については総務課庶務係までご連絡下さい

TEL.0994-22-3111 内線：1220

シンボルマークについて

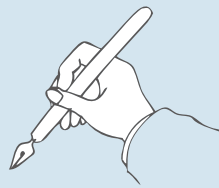


肝属郡医師会立病院

地域住民の皆様と地域の医療従事者を、平和と安寧の象徴である二羽の鳩で表し、共に協力しながら高く飛翔するさまをデザイン。

肝属郡医師会立病院の頭文字をエンドレスイメージでデザインしたKマークは、地域医療の中核病院として地域医療を支え健やかで暮らしやすい地域づくりを目指して永遠に伸びゆくさまを表しています。

編集後記



紫陽花の時期も終わり、いよいよ夏がやってきます。気象庁では、今年の夏はエルニーニョ現象の影響で冷夏が予測されています。日本では、気温観測地点が全国927観測地点あり5月下旬には31.5地点で、日中最高気温30℃以上の「真夏日」が観測され、6月上旬には、日中の最高気温が35℃以上の「猛暑日」が27地点で記録されました。このままでは夏にはどうなってしまうのかと心配になってしまいます。東日本大震災から3年、節電の夏ではありませんが、熱中症にならないためにも、エアコンの適正な使用、こまめな水分補給を心掛けていただきたいと思えます。買い物に行くとき冷たいビールに手を伸ばしそうになりますが、暴飲暴食を控え、庭で栽培しているトマト、オクラ、ゴーヤ等の野菜を活用して夏を乗り切っていきたいものです。